

正林先生へ

佐藤 いづみ

先生との初めて会ったのは、今から十?年前、お互い今よりほんの少し若い頃でした。土器の実測や拓本を最初に教えてもらったのも先生でした。そのお陰もあって、長年にわたりいろんな仕事をさせて頂きました。若者言葉を使おうとするお茶目なところや、会う度に「元気にしとるか?」と頭をポンポンと叩く手の感触を覚えています。

囑託の頃、一度だけ出張先で先生と一緒に、年季のはいった実測を見てさすがと思ひ、時間外の呑み方もさすがと思ひ……先生のハングル語講座を聞きながら飲み過ぎじゃと思ひつつ、楽しそうにしてるのを見ると止められない。その時はあと10分宿に帰るのが遅れていたら、危うく夕食抜きになるとこでした。覚えてますか? もう喜寿を迎えた事だし、少し自分の身体をいたわって、お酒と煙草はほどほどにしてくださいね。

今ではほとんど会う機会がないので、何もないのが元気な証拠と思ってます。妙な噂が私の耳に入らない様にいつまでも元気にして下さいね。

心より喜寿のお祝いを申し上げます。

